



会 員 ニュース

ゆんたく

発行所
社団法人沖縄市シルバー人材センター
〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号
電話番号 (098) 929-1361
http://www.okinawasisi.com
11月末日現在の会員数748人
(男性432人・女性316人)

センター事業に更なる支援を！ 「全シ協」定期総会決議に基づき市へ要請

沖縄市シルバー人材センターでは、去る、6月に開催された全国シルバー人材センター事業協会の『平成22年度定期総会』において満場一致で採択された「支援要請文」(2面に全文)に基づき、沖縄県シルバー連合と連名で要請し、重ねて本センターからの要請も致しました。

10月22日(金)に、

沖縄市議会議長 仲宗根根弘様に理事長 嘉陽榮憲から要請書が手渡されました。

仲宗根根弘沖縄市議会議長からは「議会としても全面的にバックアップしていきたい」との回答を頂きました。

更に11月5日(金)

には沖縄市長を訪問、対応された島袋芳敬副市長、(金城隆雇用促進担当主幹、玉城千恵美主査同席)は「細部については担当部署と詰めて全面的に協力したい」との心強いお言葉を頂いた。



仲宗根議長に「要請書」を手渡す嘉陽理事長

住宅の庭木及び空地等から発生する枯枝・草木等をチップ化することによりゴミの減量化と同時にこの事業による高齢者の就業の場の拡大が図れます。更に副産物の堆肥や花の苗等を公共施設や学校等に無料配布したり、環境美化による資源循環型社会の形成に貢献する事もできます。

「枝葉・草木類のチップによる資源化」事業の目的・概要

この植物収集処理サイクル事業は、チップサイクルでチップ化します。概ね1年程堆積、その間発酵剤(E M剤)や散水を定期的に行いながら攪拌することによって堆肥となります。この出来上がった堆肥を多方面で有効活用しようというものです。

支援要請事項

- 1、高年齢者就業機会確保事業費等補助金の確保について
- 2、市委託事業の拡充について
- 3、沖縄市商店街再生チャレンジショップ事業の継続について
- 4、「枝葉・草木類のチップによる資源化」事業について

シルバー人材センターの理念

- 自主 自分のものとして考え
- 共働 一緒になって働き
- 自立 自分たちの力で育てる
- 共助 お互いに助け合う

第9回 理事会開催

「新中期事業計画」策定へ！

去る11月15日(月)、シルバーワークプラザ会議室に於いて、第9回理事会が開催されました。

「現中期事業計画が今年度で終了する事から、『新中期事業計画』策定に向かって本格的な議論をスタートさせたい。行政刷新会議の「事業仕分け」でも更に厳しい結果が予想される中、予算編成にも影響が懸念される。

又、「公益法人改革による新公益法人への移行」についても本日の勉強会を皮切りに準備作業に入りたい。」との嘉陽理事長の挨拶があった。

報告事項では、平成22年度10月の事業実績と経過報告、普及啓発促進月間実施結果報告が行われた。会員数が前年比69人増(女性18人・男性51人)となり、それに伴い就業実人員も僅かながらプラスとなった。契約金額では同1200万円増の154%となった。

議題では、

第1号議案「正会員の承認」では、11月新入会員9人(女性4人・男性5人)が承認され、その結果11月15日現在の会員数は、748人(女性316人・男性432人)となった。

第2号議案「職員の期末手当支給規定の一部を改正する規定」

(3面に続く)

【「新しい公共」の中核を担う

シルバー人材センター】

少子高齢化が進む中、官だけでなく、市民団体や企業等が、積極的に公共的なサービスの提供主体となり、教育や子育て、まちづくり、介護や福祉などの身近な分野で活躍できる「新しい公共」の仕組みづくりが重要になって来ます。

全国のセンターでは、つとに昭和五十年代当初から高齢者が「働く」ことを通じて社会の一員として地域の生活・文化や経済に対し、積極的に寄与していこうという運動を全国に展開することにより、「新しい公共」を体現してきたところです。今日では、約八十万人の会員が、地方公共団体等と連携して、福祉・家事援助サービスや教育・育児支援サービス及び緑化や資源のリサイクルなどの環境保全の担い手として、また、商店、農林業などの仕事を引き受け、活力ある地域社会の実現と福祉の向上に貢献しています。

【安心して暮らせる長寿社会を支える

シルバー人材センター】

わが国の高齢者世帯の多くは年金だけでは生計を維持することは難しく、総所得の約二割は稼働所得に頼らざるを得ない状況にあります。

センターの会員は、臨時的・短期的な就業によって生計を補充し、長寿社会における自立した生活を目指すとともに、子供の安全見守りや傾聴などのボランティア活動に参加し、地域社会の一員として生きがいを実現しています。そして、「福祉の受け手から社会の担い手へ」なる事を理念として、今日も元気に活動し、医療・介護財政の軽減にも寄与しています。

超高齢社会における「成長」を支える

シルバー人材センター活動への支援の要請 (全文)

【超高齢社会における「成長」を支える

シルバー人材センター活動への支援の要請】

一年後には、六百万人を超える団塊世代が六十五歳に到達し始めます。年齢に関わりなく意欲と能力に応じて働くことのできる社会の実現を目指して、国を挙げての取組みが進められています。高齢者の生活リズムに合わせて、臨時的・短期的な就業や、ボランティア活動など多様な社会参加を支援するセンターの役割は、一層重要になって来ます。役員・会員が一体となって新しい就業分野の拡大に鋭意努めています。最近の経済・雇用情勢等の下で、センターに入会を希望する会員は増大する一方、民間部門を中心に仕事の受注は大幅に減少するなど、さらに厳しい事業運営を迫られています。

行政刷新会議「事業仕分け」において、さらに厳しい事業運営が求められていますが、センターにおいては、約三百億円の補助金(国・地方公共団体)を基幹財源として、事業費支出に対する人件費割合八・二%により、約三千億円のサービスを創出しており、非常に高い補助効果を上げています。

今後とも会員の積極的な事業運営への参画の推進をはじめ、収支両面にわたる総合的な見直しにより事業の刷新・強化に努めて参る所存ですが、超高齢社会においてセンターが果たすべき役割をご理解いただき、事業推進のため補助金の確保や仕事の発注などに特別な御配慮を賜り、この事業のさらなる発展が図られますよう、国、都道府県並びに市区町村のご支援、御協力を強くお願いするものです。

- 社団法人 全国シルバー人材センター事業協会 平成二十二年定期総会
- 社団法人 沖縄県シルバー人材センター連合 会長 名嘉元 甚勝
- 社団法人 沖縄市シルバー人材センター 理事長 嘉陽 榮憲

(2面から)

第3号議案「職員の給与に関する規定の一部を改正する規定」についてそれぞれ承認され、最後に当面の日程が確認された。

引き続き、

平成23年度中に当センターが移行を目指している「公益法人改革による新公益法人への移行」について勉強会が行われた。テーマは、「新公益法人の運営と役員の職責」で約1時間行なわれ、今後移行への準備作業が加速される事となる。

四団体に感謝状

「ゆんたくフェア」慰労会開催

10月23日開催された「ゆんたくフェア」慰労会が理事会終了後行われた。

「第1回ゆんたくフェア」は地域の皆様の御協力です。正に交流の場として大成果を収めることが出来、深く感謝します」との理事長挨拶があった。



感謝状を手にする

コザ小学校長 比嘉宏さん(写真左)と美里中学校長 比島袋秀雄さん

席上、フェア盛り上げに貢献された、コザ小学校、美里中学校、松本こども会、東松本山岳夢太鼓に感謝状が贈られました。

「駐車場整理業務講習会」

一般会員 7人が参加、内4人が就業決まる！

管理群班(班長・嘉川宗義)では去る11月16日(火)、18日(木)の両日、シルバーワークプラザ大会議室に於いて、駐車場整理業務においてのサービスとマナーの向上を目指して、今年度第2回目の講習会を開催しました。

講師には東洋ワークセキュリティ株式会社 沖縄中部営業所、業務の新城 安邦氏をお迎えしました。

講師の新城さんは以前ホテルマンとして接客業務についていたそうです。



新城 安邦 講師



その経験が直に反映した講義内容でした。接客業務の基本である、「身だしなみ」「お辞儀の仕方」「言葉遣い」「思いやりの接遇」などの講義に改めて、日頃のマンネリを痛感しました。

後半は、実地講習に入り、手・足の動き、目の位置、声を出しての動作を学びました。

今回の講習会には、現在、管理群班で就業中の会員28人と新たに管理群班での就業希望者7人の計35人が参加しました。

市役所駐車場で実地体験

― 初参加者7人 ―

初参加者7人は、講習日の翌日から2班に分かれて、沖縄市役所駐車場で約2時間実地体験をしました。今回初参加の7人の内3人は12月からの就業が決まり、一人は本人の希望で来年1月からとなります。

「事前に就業内容が理解できて良かった」との参加者の感想でした。



講習会の後、嘉川管理群班長と當真リーダーの指導を受ける初参加者



あんない

美東・東中校地区

“忘年会” 盛り上がる!

美東・東中校地区(地区長・玉城テル子)では、去る11月13日(土)“万潮”において忘年会が開かれました。

会員38人が参加、今年を振り返って話が弾み、来年の夢を大いに語り合いました。

その間もカラオケ三昧、制限時間が来てもまだ歌い足りない参加者もあり、大変な盛り上がり様でした。きっと来年の美東・東中校地区は更に健康に留意され、活躍される事でしょう。



コザ中校地区

“秋のピクニック”開催!

コザ中校地区(地区長・松江義男)は、10月17日(日)ピクニックタイムリゾート伊計島に於いて、親睦会を開催しました。参加会員24人は豪華なランチの後、グラウンドゴルフ大会で心地よい汗を流しました。

賞品には森田清新さんより御寄附頂いた“さつまいも”が登場、又参加賞には『ゆんたくまぢや』の御食事券が利用され、大変喜ばれました。



この日は天候にも恵まれ、久しぶりの楽しいバス旅行で親睦も更に深まりました。

“忘年会”の御案内!

今年も忘年会の季節がやって参りました。コザ中校地区恒例の忘年会は左記のとおりです。今年を大いに語り、新年の抱負をみんなですり合い、楽しいひと時を過ごしましょう。

記

- ・日時 平成22年12月22日(水) 午後6時30分
- ・場所 メキシカンハウス(諸見)リマ
- ・会費 3000円
- ・申込み 各班長へ早めにご連絡ください。

「ゆんたくまぢや」

健康講話「インフルエンザ」

今月の「健康講話」シリーズは、これからシーズンのピークを迎える「インフルエンザ」がテーマでした。

“インフルエンザ”とは、インフルエンザウイルスに感染して起こる病気です。伝染性が非常に強く重症化しやすい為、普通のカゼとは区別されます。

・呼吸困難または息切れ
・胸の痛みが続く
・嘔吐や下痢が続く
・3日以上発熱が続く
・症状が悪化してきた等の症状が出たら、一応疑って見ましょう。



中部徳洲会病院 感染管理認定看護師 與古田美智代氏



日本では、毎年11月下旬からシーズンが始まり、1〜3月にピークを迎えます。沖縄は二ヶ月程遅れて上陸するそうです。怖いのは合併症です。特に高齢者で喘息等の呼吸器疾患、糖尿病、免疫が低下している人は要注意です。更に肺炎を併発して死に至る例の多くは高齢者です。予防接種で万全の対策を!。

地区活動

山内中校地区

盛り上がった忘年会！

山内中校地区（地区長・比嘉榮徳）では、去る11月27日（土）、レストラン「さんふぁみーる山内店」に於いて恒例の忘年会を開催しました。山内中校地区は、毎年「おきなわマラソン」開催日の清掃ボランティア活動を始め、地域密着の活動を積極的に進めています。そんな固い絆で結ばれている当地区は、忘年会でも大いに盛り上がりました。24人が参加しました。

年間の活動報告、鳥袋松一さんの詩吟披露、そしてビンゴゲームで宴は最高潮に達しました。来年も良い年でありますように・・・



ビンゴゲームで最高潮！



美里中校地区

「忘年会」の御案内！

美里中校地区（地区長・儀間泰夫）では、会員相互の親睦と交流をさらに深めるため、忘年会を開催します。

今年を振り返り、新年の夢と希望を語り合いませんか。多数の御参加お待ちしております。

記

- ・日時 平成22年12月23日（木）
午後6時30分
- ・場所 デイゴホテル
- ・会費 決定次第御連絡いたします。

安慶田中校地区

「新年会」の御案内！

安慶田中校地区（地区長・根路銘安盛）では、例年通り新年会を開催します。

新年の抱負を皆さんと語り合いたいと思っています。大勢のご参加をお待ちしています。

記

- ・日時 平成23年1月15日（土）
午後6時
- ・場所 デイゴホテル
- ・会費 女性 2500円
男性 3000円

「親子ふれあい講座」開設のお知らせ

「土作り草花植付け講座」受講生募集

「古い土を再利用した土作りと草花の植付け」をテーマに、沖縄市シルバー人材センター都市公園係では、南桃原自治会の協力のもと、「親子ふれあい講座」を開設します。草花に興味のある方、ぜひご参加ください。

記

- ・日時 平成22年12月18日（土）
午後2時～4時
- ・場所 南桃原自治会
- ・内容 土作り（古い土の再生）と草花植付けについての基礎から学ぶ
- ・受講料 500円（1組当たり）
* 完成品は各自お持ち帰り。
- ・お申し込み締切 12月18日（土）



昨年は城前自治会で開催

お申し込み先
南桃原自治会事務所
電話 933-2203

安全就業委員会

KY(危険予知) チェックの徹底を!

今年度発生の全事故例を毎月掲載しています。一人ひとり危機意識を高めて頂きたい。

事例4

* 事故内容: 制御BOXアース線の切断

* 発生日時: 平成22年6月28日(月)

午前9時30分頃

* 発生場所: 新夢咲公園

* 事故状況: 刈払機にて除草作業中、公園内に設置されている制御BOX(約25cm x 35cm x 高さ50cm)の露出アース線を切断。(写真) 中城湾港建設事務所及びシルバーセンターに通報し指示を受ける。

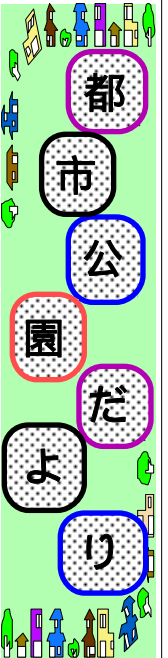
* 安全対策: 今回の事故は、KY(危険予知) チェックの不徹底と就業会員間の連携、連絡体制の不備が原因。事前チェックの作業手順を守っていれば防げた事故であった。



少しの気配り目配りで、

大きな事故は防げます

美東 東中校地区 玉城 テル子



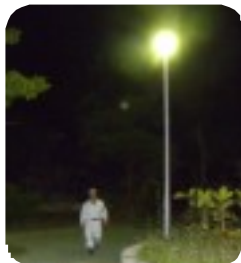
公園守る「夜間パトロール隊」

都市公園事務所では毎月一回、公園の夜間パトロールを実施しています。

74ヶ所の公園を11人(会員4人・職員7人)で4班を編成して行なっています。

今回筆者は11月16日(月)に行なった夜間パトロールの安里秀光さん・屋良朝男さん・大城聡さんの班に同行させて頂きました。

夕方5時半に公園事務所を出発、池原公園をはじめ17公園を2時間かけてパトロール。照明器具の点検、不審者の有無確認、トイレ内の見回り等を行いました。この日は何事もなく7時30分無事終了。お疲れさまでした。



「夜間パトロール」は毎月行われます



会員の広場

でいいじ



「念願の富士登山」へ

予てから、一度は登りたい富士山でした。去る7月31日、「還暦経過記念」に3泊4日の富士登山(標高3776メートル)ツアーに参加して参りました。

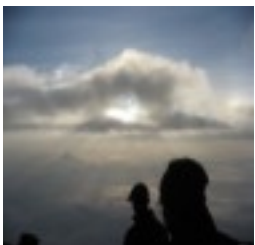
翌々日は午前1時30分、「携帯酸素」と「食べる酸素」を持って山頂に向け出発。頭上に満天の「銀河」を眺めながらの登山に、身も心も洗われました。

日本最高峰の地で一瞬でしたが太陽を拝める事が出来ました。ご来光に感謝です。一生の良き思い出となりました。

池宮 隆(山内中校地区)



富士に咲く高山植物



御来光の瞬間



就業現場めぐり

「沖縄県総合運動公園」 就業グループ

徹底した「安全就業」で
無事故記録更新中！

今月は、「沖縄県総合運動公園」就業グループ（リーダー・恒吉正明）を紹介します。現在33人（女性16人・男性17人）が前半組、後半組の2班で就業しています。一日のスタートは、7時40分からのラジ操体操から始まります。体を柔軟にしておいて朝礼開始です。本日の作業内容と安全確認のチェックが入念に行われます。

恒吉さんが担当開始した平成19年から無事故記録が続いています。「この記録更新は、一人ひとりの自覚と仲間同士の連携プレーが良い結果を生んでいます。12月14日には忘年会を予定しています。結束を尚一層固め、更に記録を伸ばしていきたい」（恒吉氏談）。



リーダーの恒吉正明さん



前半組（写真上）と後半組



刈払機取扱講習会のお知らせ

「技術・技能の向上を目的に」

開催日・平成22年12月22日（水）

午前9時～12時

場所・シルバークプラザ

大会議室

草刈実施場所 倉敷ダム（予定）

参加者が少ない場合には、翌月合同開催になります。

電話での受付は出来ません。

11月の新入会員紹介

11月は、女性4人・男性5人合計9人の方が新会員として入会致しました。各地区の皆さんよろしく。

- | | | |
|-----|----|-------------|
| 波照間 | 信 | (美東・東中校地区) |
| 金城 | トヨ | (美東・東中校地区) |
| 中村 | 文字 | (美東・東中校地区) |
| 當眞 | 嗣八 | (美東・東中校地区) |
| 田実 | 三男 | (美東・東中校地区) |
| 内間 | 静子 | (安慶田中校地区) |
| 屋宜 | 盛尚 | (安慶田中校地区) |
| 翁長 | 武治 | (美里中校地区) |
| 渡名喜 | 正行 | (越来・宮里中校地区) |

12月の予定

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 10日（金） | 午前10時 | 新入会員説明会 |
| 22日（水） | 午前10時 | 理事会 |
| 22日（水） | 午前9時 | 刈払機取扱い講習会 |
| 28日（火） | 御用納め | |

《センターの主な就業内容》

植木の手入れ、除草、草刈、施設管理業務、大工、左官、ペンキ塗り、福祉・家事援助、電話受付、宛名書き、賞状書きなどいろいろな軽作業をしています。詳細は、センターまでご連絡下さい。

(土・日・祝祭日は休み)

《あなたもシルバーで働いて見ませんか》

市内に居住する60才以上の方、健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。

「ペンキ」への投稿お待ちしております

琉歌・川柳・俳句・詩・短歌・コラム・体験談・漫画・私の武勇伝・面白い話・怖い話等お待ちしております。又、当センター及び『ゆんたくまちゃ』へのご意見、ご要望も是非お寄せ下さい。

匿名、ペンネームでの掲載は自由ですが、応募に際しては会員番号明記の上、広報委員会まで。

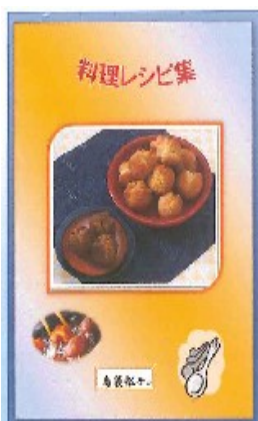
第四期「パソコン講座」受講生募集

センターでは、平成22年度第四期「パソコン講座」(平成23年1月～3月)受講生を募集します。地域・年齢は問いません。入門コースからエクセル、ワード、デジカメ&応用講座等、六コースを用意しています。御家族で又、知人・友人をお誘い合わせて是非お申し込みください。お問い合わせはセンター事務局まで。

デジカメ&応用Wordクラス受講生! こんな事も出来ます



城間 清一



島袋 裕子



高江洲 富士子

編集後記



十二月「師走」が今年もやって参りました。「今年の十大ニュース」、「今年の漢字」の話題が始めました。寅年の今年、会員の皆様の十大ニュースは?、漢字一文字で表すと?。センターの今年も、10月に開催された手作りの「ゆんたくフェア」成功の話題でしょうか。そして正にそれが交流の場となり、漢字一文字は「交」でしょうか。

2月にはHPが開設されました。6月には「ヘルシー弁当」が新発売されました。今年も多くの会員の結集で地域に貢献する事が出来ました。来る年は「うさぎ年」。兎は強い跳躍力を持つ事から運氣上昇の年と言われます。会員一人ひとりが、センターと共に飛躍する年としたいものです。1年間、会員ニュース「ゆんたく」へのご協力ありがとうございました。

編集 平良 正吉

崎浜 和秀

田中 穰

写真協力 仲村 睦秀